



SUBARU coten 巣巢

# ラトビアフェア

2020.1.8(Wed)

~1.26(Sun)

エインカレム 教文館4階



# ラトビアフェア

SUBARU coten 巢巢

2020.1.8(Wed)

~1.26(Sun)



◇豊かな自然の国、バルト三国のひとつラトビア。手から手へと受け継がれつづけた伝統の手仕事。三人の雑貨店主が森の民芸市に赴き見つけ出した、温もり溢れる品々。柳の枝のバスケット、文様が編みこまれた手編のミトン、森の木を削り出したカトラリー、カラフルな手織りのブランケット、など。見ているだけでわくわく心おどるものばかり。ひとつひとつが時間をかけて、職人の手によって生み出されています。ぜひ手にとってご覧ください。リトアニア、エストニアからの雑貨もごさいます。

## TALK & LIVE

### 「ラトビアの手仕事」

1月19日 (sun)

14:30 開場 15:00 開演

溝口明子 SUBARU 店主

(聞き手 巢巢 岩崎朋子)

¥2,000 ご予約受付中



ラトビアをこよなく愛し、ラトビアの手仕事にも造詣の深いSUBARU 店主の溝口明子さん。これまでのラトビア民芸の作り手との交流を通じて蓄積された、ラトビア手仕事の魅力をじっくりと語っていただきます。後半はラトビアの民族楽器、「クアクレ」でのラトビア民謡の演奏も披露していただきます。

#### 溝口明子 プロフィール

「SUBARU」店主。公務員を経て、2009年に神戸にて雑貨店を始める。主な仕入れ先だったラトビアに魅せられ、2013年には現地に渡り、首都リガにて1年半伝統文化や音楽を学ぶ。帰国後はラトビア雑貨専門店を営む一方、ラトビア伝統楽器クアクレの演奏やラトビアに関する講演、出版物のコーディネートを行うなど活動は多岐に渡る。2017年に駐日ラトビア共和国大使より両国の関係促進への貢献に対する感謝状を拝受。著書「持ち帰りたいラトビア」(誠文堂新光社)。関西日本ラトビア協会常務理事。

## SUBARU

ラトビア雑貨の専門店。豊かな自然と伝統、その丁寧な暮らしぶりから生まれる手仕事に惚れ込んだ店主が現地の工房や作家さんを選んで商品を1点ずつオーダーし、町をくまなく歩いて買い付けを行っています。  
[subaru-zakka.com](http://subaru-zakka.com)

## coten

バルトの雑貨を扱う小さな店 coten。バスケットやミトン、リトアニアのリネンや陶器、エストニアの木のボタンなど、現地で直接手にして心がときめいた手仕事を持ち帰る。奈良にはリトアニアのリネンや毛糸、洋裁雑貨を集めたソーイングカフェ [sunday treat](http://sundaytreat.jp) も。[sundaytreat.jp](http://sundaytreat.jp)

## 巢巢

世田谷の等々力で16年続いた家具と雑貨の店。(現在は移転準備のためクローズ中)ラトビアの雑貨を日本ではじめて紹介しました。  
[susu.co.jp](http://susu.co.jp)



## エインカレム

教文館4階 10:00-20:00

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1

TEL 03-5250-5052 FAX 03-5250-5053

<http://www.kyobunkwan.co.jp/ein-karem/>